

CQ6 慢性静脈不全症による静脈性潰瘍の再発予防に圧迫療法は有用か？

パブリックコメント用 改変不可

推奨 6	クラス	エビデンスレベル			
慢性静脈不全症による静脈性潰瘍の再発を予防するために、弾性ストッキングによる圧迫療法を施行する。	II a	B			
参考文献	研究形式	対象	介入	対照群	結果
Dahm 2019	メタ解析	2 編の RCT	治癒した静脈性潰瘍, class 2 弾性ストッキング 199 名	治癒した静脈性潰瘍, class 1 弾性ストッキング 200 名	メタ解析では 1 年で class2 ストッキングは class1 ストッキングに比べ潰瘍再発を有意に減少した。
ohtas-2019	メタ解析	4 編の RCT、3 編の前向き研究	治癒した静脈性潰瘍, 高圧弾性ストッキング 315 名	治癒した静脈性潰瘍, 低圧弾性ストッキング 331 名	潰瘍再発:再発率、再発までの時間、アドヒアランス、QOL、合併症を検討。弾ストありとなしを比較した RCT は 1 年時点で有意に再発を減少 (Vandongen & Stacey, 2000)、他の RCT は有意差なし。 費用対効果:1 つの RCT で、患者教育と弾ストは費用対効果が高い。
Vandongen & Stacey 2000 ※メタ解析 (ohtas-2019) に含まれる	RCT	2 週間以上前に静脈性潰瘍が治癒した患者 153 名	Class3 弾性ストッキング(35-45mmHg)72 名	弾性ストッキングなし 81 名	Lipodermatosclerosis の面積は 6 ヶ月および 12 ヶ月において、弾性ストッキング群で有意に減少 (p=0.01、p=0.04)。 潰瘍再発率 (12 ヶ月):弾性ストッキング 24%(17/72)、弾性ストッキング無し群 54%(44/81) (有意差記載なし・ohtas-19 の Table 4 で p=0.001)。
Nelson 2006 ※メタ解析 (Dahm 2019, ohtas-2019) に含まれる	RCT	最近、静脈性潰瘍が治癒した患者 300 名	Class3 弾性ストッキング(25-35mmHg) 149 名	Class2 弾性ストッキング(18-24mmHg) 151 名	潰瘍再発率 (5 年):Class3 と Class2 では潰瘍再発率に有意差はなかった。 コンプライアンス:クラス 3, 42%、クラス 2, 28% (p<0.05) Cox 比例ハザードモデルでは下腿潰瘍の既往が複数

					回あること(P= 0.002)と足首の可動域が十分でない場合 (P =0.005) が潰瘍再発の有意な危険因子であった。
Kapp 2013	RCT	1 週間以上前に静脈性潰瘍が治癒した患者 100 名 (2 週間の 4LB 装着後)	高圧弾性ストッキング(34-46mmHg) 44 名	中圧弾性ストッキング(23-32mmHg) 49 名	潰瘍再発率(13 週):中圧 14.3%, 高圧 9.1% (p=0.651) アドヒアランス不良:全体で 55.9%、中圧 28.6%, 高圧 61.4%(p=0.003)。 アドヒアランスによって潰瘍再発率に有意差、Cox 回帰分析でアドヒアランスが潰瘍再発の予測因子。 9%に有害事象、接触性皮膚炎 1 例、圧迫感 8 例。
Clarke-Moloney 2014	RCT	最近、静脈性潰瘍が治癒した患者 100 名	European class2 弾性ストッキング(23-32mmHg) 50 名	European class1 弾性ストッキング(18-21mmHg) 50 名	潰瘍再発率(12 ヶ月):潰瘍再発率 16.1%、Class 2 と Class 1 で有意差なし、アドヒアランスある者での比較も有意差なし。 アドヒアランス:Class2と1で有意差なし、弾性ストッキング非装着では有意に潰瘍再発多い(p<0.0001)。
Milic 2018	RCT	静脈性潰瘍が最近治癒した患者 361 名	Class3 弾性ストッキング 176 名	Class2 弾性ストッキング 160 名	潰瘍再発率(5 年):Class3 28.98%, Class2 60% (p < 0.01)、Cox 回帰分析で Class2 圧迫が潰瘍再発率に対する唯一の危険因子。
Milic 2023	RCT	4 週間以上前に静脈性潰瘍が治癒した患者 477 名	クラス 2 弾性ストッキング(18-25 mmHg) 149 名	クラス 3 弾性ストッキング (25-35 mmHg)167 名 クラス 4 弾性ストッキング (35-50 mmHg)161 名	潰瘍再発率 10 年:クラス 2 120 (96%) of 125, クラス 3 89 (66.9%) of 133 , クラス 4 25 (24.5%) of 102 (p < 0.05)。 コンプライアンス:クラス 2 16.1%, クラス 3 20.36%, クラス 4 36.65% (p < 0.001)、クラス 2 と 3 は有意差なし。 Cox 回帰分析で弾性ストッキングが潰瘍再発率に対する唯一の危険因子。

QOL: quality of life、生活の質

RCT: randomized controlled trial、ランダム化比較試験

文献

- Dahm KT, Myrhaug HT, Strømme H, et al: Effects of preventive use of compression stockings for elderly with chronic venous insufficiency and swollen legs: a systematic review and meta-analysis. *BMC Geriatr* 2019;19:76
- Health Quality Ontario: Compression Stockings for the Prevention of Venous Leg Ulcer Recurrence: A Health Technology. *Ont Health Technol Assess Ser* 2019;19:1-86
- Vandongen YK, Stacey MC. Graduated compression elastic stockings reduce lipodermatosclerosis and ulcer recurrence. *Phlebology*. 2000; 15: 33-37
- Nelson E, Harper D, Prescott R, et al: Prevention of recurrence of venous ulceration: randomized controlled trial of class 2 and class 3 elastic compression. *J Vasc Surg*. 2006; 44: 803-808
- Kapp S, Miller C, Donohue L: The clinical effectiveness of two compression stocking treatments on venous leg ulcer recurrence: a randomized controlled trial. *nt J Low Extrem Wounds* 2013; 12: 189-198
- Clarke-Moloney M, Keane N, O'Connor V, et al: Randomised controlled trial comparing European standard class 1 to class 2 compression stockings for ulcer recurrence and patient compliance. *Int Wound J* 2014; 11: 404-408
- Milic DJ, Zivic SS, Bogdanovic DC, et al: A randomized trial of class 2 and class 3 elastic compression in the prevention of recurrence of venous ulceration. *J Vasc Surg Venous Lymphat Disord* 2018; 6: 717-723
- Milic DJ, Zivic SS, Bogdanovic DC, et al: The influence of different sub-bandage pressure values in the prevention of recurrence of venous ulceration-A ten year follow-up. *Phlebology* 2023; 38: 458-465